

日本建築学会北海道支部 2007 年度第 1 回常議員会議事録

記：伊東

日時：平成 19 年 8 月 8 日（水）18:30～19:45

場所：日本建築学会北海道支部事務所（北海道建設会館ビル 6F）

出席：支部長：繪内

常議員：伊藤、齊藤、鈴木、星、溝口、伊東、大澤、田川、長谷川、中渡

代議員：猪股

総務委員会委員長：羽山

事務局：菊地

I 配付資料

- | | |
|------------------------------|-------------|
| ① 前回（2006 年度第 4 回常議員会）議事録(案) | 資料 1-1 |
| ② 理事会報告 | 資料 1-2、回覧資料 |
| ③ 支部経理報告 | 資料 1-3 |
| ④ 道内工業高校卒業設計巡回展について | 資料 1-4 |
| ⑤ 支部ホームページの更新依頼について | 資料 1-5 |
| ⑥ 東北支部、北海道支部委員会合同企画について | 資料 1-6 |
| ⑦ 支部技術賞について | 資料 1-7 |
| ⑧ 常議員の役割担当について | 資料 1-8 |
| ⑨ 北海道建築設計会議HP掲載の紹介文案について | 資料 1-9 |
| ⑩ (株)北海道旅客鉄道より委託研究について | 資料 1-10 |
| ⑪ 構造専門委員会主催講演会について | 資料 1-11 |
| ⑫ 後援依頼について | 回覧資料 |
- 1) (社) 北海道建築設計事務所協会より「第 32 回北の住まい住宅設計コンペ」
 - 2) (社) 日本構造技術者協会北海道支部より「建築構造展 i n 北海道 2007」
 - 3) 支部都市計画専門委員会より「高齢化社会における移住と地域再生」
 - 4) (社) 日本建築家協会北海道支部「ジョイントセミナー A & J」
 - 5) 支部環境工学専門委員会より「札幌市立大学・市民公開セミナー―北国のポテンシャルを活かす住まいの環境『涼しさ』『温かさ』のデザインとは何か―」

司会：斎藤

II 議事内容

支部長挨拶（年度初めの会議にあたり、繪内支部長よりご挨拶があった。）

- 1 前回（2006年度第4回常議員会）議事録の確認（星／資料1-1）
修正なしで承認された。
- 2 理事会報告（星、繪内／資料1-2、回覧資料）
7月理事会（7月17日、星常議員が代理出席）について報告された。
 - ・新会長（斎藤公男）の挨拶があった。学会本部の年間行事予定が確認された。
 - ・論文集の投稿規定が改定され、電子投稿が可能になった。技術報告集の投稿規定も同様に変更された。
- 3 支部経理報告（羽山／資料1-3）
4～6月の収支について報告された。
（4月の事務所費は、旧事務所費（後払い）と新事務所費（前払い）を支出した金額である）
- 4 道内工業高校卒業設計巡回展について（斎藤／資料1-4）
道内工高の卒業設計優秀作品巡回展示の日程が報告された。
- 5 支部ホームページの更新依頼について（斎藤、鈴木／資料1-5）
各委員会の主査宛にホームページ更新に関わる依頼文を送付することが報告された。
- 6 東北支部、北海道支部委員会合同企画について（星／資料1-6）
バウムハウス見学会&シンポジウムの開催に関する経緯が報告され、この見学会等を後援することを承認した。
 - ・当初、北海道支部と東北支部の共催で行う申請があった。
 - ・常任幹事会で経費負担などを検討した結果、経費負担のリスクが高いため共催を断ることにした。
 - ・その結果、実施組織である両支部の計画委員会の共催とし、本支部は後援することになった。
- 7 支部技術賞について（星／資料1-7）
本支部が創設する技術賞の表彰規定案について審議し、次の点を修正することで承認し、本日付で規定を制定することとした。
 - ・第1条 「・・・が設定する・・・」→「・・・が創設する・・・」に修正
 - ・第2条 「設定」→「創設」に修正
 - ・第3条 「建築または都市の計画または建設・・・」→「建築または都市の計画もしくは建設・・・」
 - ・第7条 「5 選考委員会の任期」→「選考委員の任期」
- 8 常議員の役割担当について（星／資料1-8）
支部常議員の役割分担に関し、昨年との変更点が説明され、各担当が承認された。
 - ・事業主連絡会などの担当者を減員して実質的な体制とした。
 - ・北海道建築士会 CPD 関連委員会の担当者は、CPD プログラム認定評議会評議員と専攻建築士制度審査評議員となる。
- 9 北海道建築設計会議HP掲載の紹介文案について（星／資料1-9）
北海道建築設計会議（2003年設立、9団体加盟）のホームページに掲載する本支部の紹介文を承認した。
- 10 ㈱北海道旅客鉄道より委託研究について（長谷川／資料1-10）
JR 北海道からの委託研究を実施する組織として、「小樽駅リノベーション保存活用検討委員会（仮称）」を設立することを承認した。委員長は北大の角先生。
（本支部の受託研究に関し、民間企業1社からの受託は行わない原則にあるが、公益性の高い企業ならば認められる）

- 11 構造専門委員会主催講演会について (斎藤/資料 1-11)
本支部構造専門委員会と JSCA 北海道支部の共催による講演会「設計地震力低減効果 Ds について」の開催を承認した。(7/26(木)に実施済みのため事後承認となった)

- 12 後援依頼について (斎藤/回覧資料)
次のイベントに対する後援を承認した。
- 1) (社) 北海道建築設計事務所協会より「第 32 回北の住まい住宅設計コンペ」
 - 2) (社) 日本構造技術者協会北海道支部より「建築構造展 i n 北海道 2007」
 - 3) 支部都市計画専門委員会より「高齢化社会における移住と地域再生」
 - 4) (社) 日本建築家協会北海道支部「ジョイントセミナー A & J」
 - 5) 支部環境工学専門委員会より「札幌市立大学・市民公開セミナー―北国のポテンシャルを活かす住まいの環境『涼しさ』『温かさ』のデザインとは何か―」

- ※常議員会の日程について (繪内/資料 1-2)
次回の常議員会は 10/24(水)18:30、次々回は 12/6(木)18:30 に開催することを確認した。

以上